

■定員のある募集記事で特に記載のない場合、申し込みは10月1日(金)から先着順で受け付けます。対象は、市民または市内に勤務している人です。

催し

秋の有備館にお越しください

旧有備館及び庭園

- ◆**絵図と刷り物で楽しむ江戸の旅**
江戸時代の旅をテーマに旅籠や旅の情報などが紹介されている絵図や文書資料などの刷り物を中心に紹介します。
日時 11月28日(日)まで開催 8時30分～17時
- ◆**有備館秋の茶会**
有備館茶室「松花庵」で、庭園の紅葉と池に映る彩りをお楽しみください。
日時 10月3日(日)、17日(日)、24日(日)、31日(日) 10時～15時
※荒天中止となる場合があります。
料金 一席300円(入園料別途)
問 旧有備館及び庭園 ☎72-1344

地域連携シンポジウム

政策課

大崎市には、明治から昭和にかけて造られた懐かしい建物や土木構造物など70ほどの近代化遺産があります。身近にある近代化遺産を意識して住んでいるまちのことを学んだり、まちづくりを企画したりしませんか。
日時 10月23日(土) 13時30分～16時
場所 みちのく古川食の蔵 醸室 TERAKOYA ホール
テーマ 歴史薫る大崎のまちづくり～近代化遺産の価値共有にむけて
講師 工学院大学教授 後藤 治氏、東北芸術工科大学名誉教授 高野 公男氏、鈴木弘人設計事務所所長 鈴木 弘二氏、宮城大学教授 永松 栄一氏
申込 10月22日(金)までにシンポジウム名、氏名、電話番号、Eメールアドレスを電話またはEメールで申し込み
問 宮城大学地域連携センター ☎022-377-8414 Eメール renkei@myu.ac.jp

古川農業試験場参観デー

県古川農業試験場

日時 10月3日(日) 10時～15時
場所 県古川農業試験場
内容 試験・研究内容の紹介、手づくりバター・米粉パンづくりなどの各種体験コーナー、農産物の即売など
問 県古川農業試験場 ☎26-5100

緒絶の館 ～今月の展覧会～

市民ギャラリー緒絶の館

- ※いずれも観覧無料。主催者の都合により内容が変更になる場合があります。
- ◆**第14回古川水彩画展**
日時 10月7日(木)～10日(日) 10時～17時(最終日は15時まで)
 - ◆**木遊木展**
日時 10月8日(金)～11日(日) 10時～17時(初日は11時から)
 - ◆**第2回書の勉強会・生成会創設10周年記念 書作小品展**
日時 10月14日(木)～17日(日) 10時～17時(最終日は15時まで)
内容 書、陶芸、民芸
 - ◆**歯と口の健康コンクール作品展示会**
日時 10月17日(日) 10時～15時
内容 ポスター、作文、標語
 - ◆**永松栄写真展 大崎市の近代化遺産**
日時 10月18日(月)～24日(日) 10時～17時(初日は正午から、最終日は15時まで)
内容 明治から昭和にかけて造られた建物と土木構造物の写真展。
 - ◆**第1回柳川おし花学園古川教室作品展**
日時 10月20日(水)～24日(日) 10時～17時(最終日は15時まで)
 - ◆**花工房野ばら作品展**
日時 10月23日(土)～24日(日) 10時～17時(最終日は16時まで)
 - ◆**古川幼稚園 日々のあしあと展**
日時 10月27日(水)～29日(金) 9時30分～17時(最終日は14時30分まで)
問 市民ギャラリー緒絶の館 ☎21-1466

山地災害復旧現場の見学会

宮城北部森林管理署

「岩手・宮城内陸地震」から2年。色づきはじめて栗駒山周辺の紅葉と、国有林の山地災害復旧現場の見学会を開催します。
日時 10月18日(月) 8時30分～16時
集合場所 県大崎合同庁舎前(マイク口バスで現地を案内します)
持ち物 昼食、山歩きに適した服装
対象 大崎市民
定員 25人
参加料 無料
申込 10月13日(水)まで電話で申し込み
問 宮城北部森林管理署 ☎22-2074

第5回富永食の見本市

富永地区公民館

富永地区振興協議会の主催で、各家庭料理の展示や試食、食育や健康に関する楽しい体験、地元産新鮮野菜の販売、バザーなど盛りだくさんのイベント。
日時 10月24日(日) 10時～14時
場所 富永小学校体育館
※駐車場が少ないので乗り合わせの来場とマイ箸の持参に協力ください。
問 富永地区公民館 ☎28-2588

第7回大崎福祉まつり

社大崎法人会

「深めよう！家族・地域のきずな、広めよう！社会貢献の輪」をテーマに大崎福祉まつりが開催されます。
日時 10月16日(土) 10時～15時
場所 古川総合体育館 駐車場
内容 県内授産施設・作業所の出店、創作ダンス・古川学園吹奏楽部・古川東中吹奏楽部・涌谷太鼓・よさこいなどのステージ、盲導犬体験歩行、とっておきの音楽祭
※なべ合戦、フリーマーケット、よさこいの参加者を募集しています。詳しくは、お問い合わせください。
問 社大崎法人会 ☎23-5859

県立古川支援学校「文化祭」

県立古川支援学校

県立古川支援学校は、大崎地域の障害のある小・中・高校生が学習している学校です。学習成果の発表と地域の人との交流の場として、一般の人も参観できますので、ぜひご来場ください。
日時 10月30日(土) ステージ発表
▶9時45分～12時、作品展示・製品販売▶13時～14時30分
場所 県立古川支援学校(志田小学校隣)
問 県立古川支援学校 ☎26-2338

県立視覚支援学校「学校公開」

県立視覚支援学校

日時 10月19日(水) 10時～15時
場所 県立視覚支援学校(仙台市青葉区上杉6丁目5-1)
申込 電話またはEメールで申し込み
問 県立視覚支援学校 ☎022-234-6333
Eメール:soudan@miyagi-mogakko.myswanne.jp

市民発

フラダンス ライラック古川会員募集

日時 毎月2回、第1・第3日曜日に開催
①第1日曜日 13時30分～15時30分
②第3日曜日 13時～15時
場所 ①古川総合体育館 ②中央公民館
会費 3,000円/月
問 武田 ☎080-5572-1830

中国語会話市民サークル会員

会話を学んでボランティアに参加しませんか。
日時 月3回各1時間、日程は相談可
場所 市民活動サポートセンター
内容 入門から通訳レベルまで
会費 3,500円/月(テキスト代含む)
問 大場 ☎22-2556(18時以降)

第5回コーラス・フェスタ in Osaki

日時 10月10日(日) 13時30分～(開場13時)
場所 パレットおおさき
チケット 一般800円、中高生500円
※当日券は200円増し
チケット販売 大崎市民会館
問 事務局 横山 ☎23-1491

加藤直樹(松山出身)ふるさと公演

「この道はいつか来た道」
日時 10月15日(金) 15時～、19時～ 2回公演
場所 旧松緑酒蔵(松山千石字松山245)

チケット 1,500円(高校生以下800円)
チケット取扱所 松山酒ミュージアム、松山タクシーク
問 西山 ☎55-3681

大崎市古川郷土研究会探訪会

日時 10月20日(水) 9時～16時
探訪場所 大崎市松山地域
集合場所 中央公民館 8時30分
定員 31人(先着順)
参加費 1,500円(弁当代、バス代含む)
問 古川郷土研究会 大山 ☎23-6635

いきいき学園大崎校第17回文化祭

日時 10月23日(土)
作品展示の部:10時30分～14時30分
ステージの部:11時～14時30分
場所 パレットおおさき
入場料 無料
問 宮城いきいき学園大崎校文化祭 実行委員 小山 ☎23-2958

本日は美味しいイギリス料理教室

イギリス出身の国際交流員と、本物の美味しいイギリス料理づくりに挑戦します。(定員になりしだい締め切り)
日時 10月31日(日) 10時～
場所 岩出山スコレハウス
参加費 1,000円
問 猪股 ☎72-1254 ※電話で申し込み

古川台町商店街で標語募集!

募集期間 10月30日(土)まで
募集要項 台町商店街のイメージを盛り込んだ、商店街を明るく元気にする標語10点(12文字程度、1人2点まで応募可)。入選者は大崎タイムス紙上で発表し、金一封を進呈します。
問 台町商店街振興組合 ☎23-7491

大崎市の人口

	人口	男	女	世帯数			
9月1日現在	136,484人	66,315人	70,169人	47,497世帯			
前月比	-8人	+1人	-9人	+3世帯			
前年同月	136,901人	66,452人	70,449人	47,065世帯			
地域	男	前月比	女	前月比	計	前月比	世帯数
古川	36,945人	+20	38,864人	+12	75,809人	+32	27,528世帯
松山	3,224人	+5	3,470人	+7	6,694人	+12	2,126世帯
三本木	4,139人	+4	4,228人	+8	8,367人	+12	2,532世帯
鹿島台	6,221人	-6	6,667人	-9	12,888人	-15	4,339世帯
岩出山	6,119人	±0	6,554人	-18	12,673人	-18	4,349世帯
鳴子温泉	3,615人	-12	4,048人	-1	7,663人	-13	3,027世帯
田尻	6,052人	-10	6,338人	-8	12,390人	-18	3,596世帯

図書館の楽しみ

vol.54「読書の秋」到来

記録的な猛暑だった夏も過ぎ、季節は秋を迎えました。

秋を形容する言葉のひとつに「読書の秋」があります。この言葉の語源はとてとて古く、中国の唐の時代の漢詩家、韓愈(かんゆ)の詩の一節「燈火親しむべし」(涼しく夜の長い秋は、灯りのもとで読書をするのに適している、という意味)に由来しています。

日ごろ忙しくて本を読む時間が取れない人や、大作や長編にまで手が回らないという人も、秋の夜長にじっくり読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

『おはなし会』(絵本等の読み聞かせ)
10月9日・16日(毎月第2・3土曜日)
10時30分～11時

今月のおすすめ本



修道院の食卓 ベーター・ゼーヴァルト編
ガブリエラ・ヘルベル 著 創元社 刊



葉で見わかる樹木 林 将之 著 小学館 刊



雲のはしご 梨屋 アリエ 作 岩崎書店 刊

図書館を利用の際は、市役所第2駐車場を無料で利用できます

問 図書館 ☎22-0002